

令和5年度消費者・環境対策特別委員会県外視察の概要

1 参加委員

浪越 憲一（委員長）、東条 恭子（副委員長）、寺井 正邇、平山 尚道、
元木 章生、岸本 淳志、岡 佑樹、曾根 大志

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
8月30日（水）	むつざわスマートウェルネスタウン（千葉県長生郡睦沢町）
	株式会社市原ニューエナジー（千葉県市原市）
8月31日（木）	埼玉県環境科学国際センター（埼玉県加須市）

3 調査目的及び視察概要

（1）むつざわスマートウェルネスタウン

（調査目的）

睦沢町では、道の駅のリニューアルに合わせ、環境共生型の戸建て住宅、「むつざわスマートウェルネスタウン」を2019年に整備。同住宅及び道の駅へは、睦沢町内で生産された天然ガスや太陽光から発電した電力が供給されている。また、ガス発電機の廃熱を再利用して温めた温水を温浴施設に供給している。

これらを踏まえ、エネルギーの地産地消の取組について調査を行う。

（視察概要）

当該施設の設立意図や現状、今後の展望についての説明を受けながら施設を見学しました。



(2) 株式会社市原ニューエナジー

(調査目的)

株式会社市原ニューエナジーは、廃棄物を焼却処理することにより発生する廃熱を用いて、高効率発電を行っている。また、更なる余熱利用として、温水を作り、隣接する農業用温室へ供給を行っている。

これらを踏まえ、未利用エネルギー活用の取組について調査を行う。

(視察概要)

施設の概要や廃棄物処理の処理方法などの説明を受けながら、施設や廃熱を供給している農業用温室を見学しました。



(3) 埼玉県環境科学国際センター

(調査目的)

埼玉県環境科学国際センターは、環境問題に取り組む県民への支援や県が直面している環境問題へ対応するための試験研究や環境面での国際貢献など、多面的な機能を有した環境科学の総合的中核機関であり、「環境学習」、「試験研究」、「国際貢献」、「情報発信」の四つの機能を発揮し、様々な環境問題に取り組んでいる。

これらを踏まえ、同センターの取組について調査を行う。

(視察概要)

環境学習をはじめとした同センターの四つの機能の説明を受けながら、施設を見学しました。

